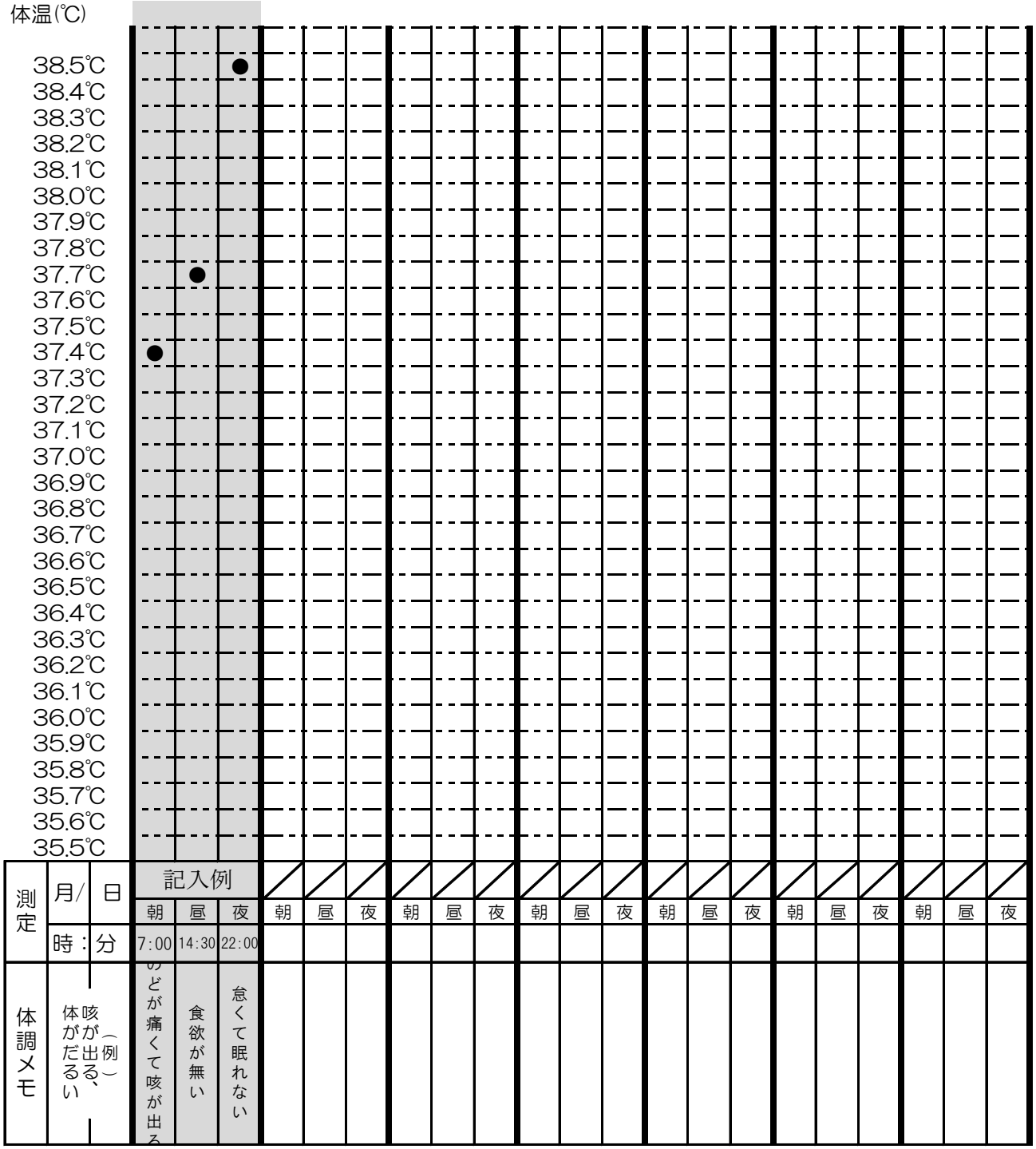
◆体調の記録表◆

自宅療養中に検温を行おう。
発熱が４日間程度続く場合は、この表を医師に提出してアドバイスをいただこう



「気になる症状があるときに気をつけること」

＊発熱、咳などの症状がある場合は、できる限り外出を控えてください。
人前に出る時や外出する時は、マスクを着用し人の多いところは避けてください。

＊毎日２回(朝、夕)体温を測ってください。
★体温が37.5℃以上の発熱が四日間以上続いたり、激しい咳が出たり、強いだるさや息苦しい等の症状が見られたら、ただちに最寄りの保健所に連絡してください。
★他者への感染の恐れがありますので、保健所の指示があるまで絶対に直接医療機関に行かないでください。

＊症状がある家族とは、できる限り部屋を分けましょう。症状がある家族の部屋は、窓のある換気ができる部屋にします。

東北医科薬科大学病院感染制御部・仙台東部地区感染対策
ﾁｰﾑ作成『新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染症予防ﾊﾝﾄﾞﾌﾞｯｸ』P7